

1. 41期K君の合宿訓練History
2. 活動報告:PC検定、ソフトボール交流会、ダンス終了、作業
3. 元寮生・訓練生は今・・・
4. 寮生・訓練生の状況/今月の1枚

2023年12月20日発行 発行者:遊遊館便り編集部
住所 〒197-0011 東京都福生市福生2351-1
電話 042-553-2575



41期(7月生)K君の合宿訓練History

地元東北で大学在学中からおおよそ10年間ひきこもったり動いたりを繰り返し、気づけば30歳。ある日、妹にYSCのホームページの画面をスクショした紙を渡され、合宿訓練を勧められた。いいきっかけだとは思いつつも、なかなか行動に移せなかった自分を見かねた妹が、YSCに問合せをしてくれた。訓練に参加するかどうか決め切れずにいた中、今年5月の施設見学会に母親と参加し、「思ったより施設がきれいだな」と思い、自分の中では10月生での申込みを検討していた。が、「早い方がいいよね!!!」と家族に諭され、確かに自分でも“後回しにしている自覚”はあったので、6月末に申込み、7月3日に入所した。

参加してよかったことは、職場実習を通して社会の中で職場の雰囲気を経験できたこと。①ぶどうの木、②ロジファク、③グローバルスクールで実習をしたが、この3か所を選んだ理由は、他の実習先と違い、それぞれの職員の方々と同様の業務に携われる事業所だと思ったから。一方、訓練でしんどかったことは、ひきこもっていたこと、元々自分から話しかける性格ではなかったこともあり、他の寮生や訓練生らとの関係づくりが難しかったことだが、スポーツや作業をする中で少しずつ仲良くなっていった。

就活は11月4週目から。多摩サポのスタッフにサポートしてもらった。仕事経験は病院事務でのアルバイト1社のみだったので、カリキュラムにあったパソコンスキルの習得には力を注ぎ、表計算1級、文書デザイン2級を取得した。この資格と経験を活かした仕事と考え、近隣の病院事務に絞り、3か所応募をした。2か所は書類選考と面接でそれぞれ不採用、1か所は正社員で採用された。そして、就労後も相談できる場(多摩サポ)があった方が良く考え、多摩サポの近くに住むことにした。

『採用』の知らせを受け、“安心した”と同時に“初めて正社員として働いていく上での不安”がこみ上げた。合格したことがゴールではなく、スタートラインなんだということを改めて実感した。初めての一人暮らしへの不安は今のところないが、昇給がない、と言われたので、いずれは転職すると思うが、当面の目標は3年間継続すること。落ち着いたら働きながら何かスキルを身につけたいと考えている。その先のことはまだ分からない・・・

パソコン検定



12月8日(金)、試験会場の登録をしている多摩サポに於いて、日本情報処理検定を行いました。今回は42期の訓練生が挑戦。M君が文書デザイン・表計算共に3級、K君が文書デザイン・表計算共に2級を受験しました。結果はひと月後。MOS(Microsoft Office Specialist)の方が有名かも?!ですが、前回表計算1級を満点合格した上記41期K君を思えば、しっかり会社に評価される資格です。良い結果が得ますように!